

資 料 提 供

平成17年8月25日

(室 名) 化学物質研究室

(担当者) 宇野

(電 話) 0436(23)7777

Email:kankyoken@ma.pref.chiba.jp

環境技術実証モデル事業「非金属元素排水処理技術分野（ほう素等排水処理技術）」
における実証対象技術の選定について（お知らせ）

平成17年度環境技術実証モデル事業「非金属元素排水処理技術分野（ほう素等排水処理技術）」の実証機関である千葉県では、実証試験を実施する実証対象技術を下記の通り選定しましたので、お知らせします。

1. 背景・経緯

環境省では、既に適用段階にありながら、環境保全効果等について客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術を対象として、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証する環境技術実証モデル事業を実施しています。

千葉県では平成17年5月31日に環境省から平成17年度非金属元素排水処理技術分野の実証機関として選定され、平成17年7月11日（月）から7月25日（月）まで実証対象技術の募集を行ったところ、3件の申請がありました。

2. 実証対象技術の選定

千葉県では、申請された技術について形式的要件や実証可能性について検討するとともに、千葉県技術実証委員会において、技術の先進性や環境保全効果等の検討を行い、さらに環境省と協議した結果、次の技術を実証対象技術として選定しました。

技術・製品の名称：ほう素回収イオン交換塔・B-クルパック

環境技術開発者：日本電工株式会社（東京都中央区築地1丁目13番14号）

3. 今後の予定

9月上旬には実証試験実施計画を策定し、順次実証試験を実施し、来年1月には実証試験結果報告書を取りまとめ、環境省に報告後、積極的に公表します。

4. その他

本件については、環境省でも同時に資料提供を行うこととしております。環境技術実証モデル事業の詳細は環境省の以下のホームページを参照ください。

環境技術実証モデル事業：<http://etv-j.eic.or.jp/>